



朝夕の空気がめっきり冷たくなり、子どもたちの息が白く見え始めました。園では、体力の向上推進のためチャレンジデーを実施していますが寒さにまけない体づくりにつながると思います。さて、もうまもなくすると年の瀬のあわただしさを感じられる12月を迎えます。この時期ならではの経験をさせながら、子どもたちの心をあたたかく育てていきたいと思ひます。また、子どもたちは、友だちと協力し役割意識をもって遊んだり、仕事をしたり、随分自主的に活動できるようになってきました。これは本当に大変なことですが、幼いなりに体得してもらいたいと思ひます。

12月の予定

◆第56回おさとり発表会◆

おさとり発表会については、『おさとり発表会特集号』（あずま平30-247号11月16日配布予定）をご覧ください。

◎おもちつき会◎

先日、おたよりでもお伝えしたように食べ物に対して、感謝する心を育てていくうえで、11月には第2回クッキングパーティを行い、12月には毎年恒例となりましたおもちつき会を計画しています。年の瀬には欠かせない日本の行事です。

♪発表会のビデオ試写会♪

発表会のビデオ試写会は、12月26日(水)9:00～11:00に体育館にて行います。詳細は『発表会座席及びビデオ・写真撮影について』（あずま平30-249号11月16日配布予定）をご覧ください。

♪♪♪♪♪

♪発表会にむけて♪

発表会にむけて並木まり子先生の合奏指導もあり、子どもたちは一生懸命練習しています。合奏は、技術より一人ひとりの演奏する意欲や協調性から生まれるハーモニーです。出来栄や結果だけでなく、今回のように発表前の途中経過(プロセス)での子どもたちの心の大きな成長を感じることが出来ます。

当日は、皆様に子どもたちが作り上げたすばらしい演奏を聴いていただけるのではないかと思います。

《成道会（おさとりの日）について》

今から約2500年前、インドのヒマラヤ山のふもとカピラのお城にお生まれになったお釈迦さまは、世界中の苦しんでいる人たちを見て皆が幸せになるにはどうしたらよいかとお考えになり山の中で長い間修行に励まれ、菩提樹の下に座り考えこまれました。それは煩惱などの迷いの悪魔とのたたかひでした。そして、七日目の12月8日の夜明けに世界中の人々が幸せに生きていく道をお悟りになりました。お釈迦さまが“おさとり”を開かれたこの日のお祝いとして成道会の式典を発表会当日に行います。これを機会にお釈迦さまの教えから誠実に生きていくことにみんなで努めあつて、どんな悩みや苦しみにも取り組み励んでいくよう心がけていきましょう。



《お知らせ》

◆平成31年度

園児募集のお礼とお知らせ◆

平成31年度の入園手続きを11月1日に行いました。今後子どもたちにふさわしいヒューマンコミュニケーションサークルの場として21世紀に生きる子どもたちに欠くことのできない幼児教育を展開していきます。どうぞ、さらに暖かいご理解をいただきますようお願いし、園児募集のお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

◆風邪にご注意◆

風邪がはやる季節となりました。帰ってきたら必ず「うがい」、「手洗い」を忘れずに、咳がでるお子さまにはマスクの着用をお願いします。また、幼稚園ではお茶うがいをしていますのでご協力ください。

◆教育相談日◆

毎月教育相談日を開設していますが、10月からは特に、小学校就学について相談に応じております。希望の方はご連絡の上、指定された日時にご来園ください。（日時については多少相談に応じます。また、時間の余裕のない方には電話相談でも応じることが出来ますが、できるだけ直接あつて、話を伺い相談に応じたいと思ひます）
・相談日 12月20日（木）

◆冬の制服着用について◆

寒さが厳しい日が続いております。園指定外のセーター・ベスト・トレーナーを着用されているお子様が多くみられますので、着用する場合は園指定の物をご着用ください。

◆おとしものについて◆

おとしものは、12月25日(火)に整理させていただきますので、確認ください。

忍辱持久の保育

現代は物資に恵まれ、欲しいものはほとんど手に入る時代です。欲しくてもがまんして、手に入るまでじっと耐えるというようなことは、逆になかなか経験できない時代とも言えましょう。この世の中を娑婆といいますが、娑婆の語源になっている「サハ一」とは、耐えることを言うのです。12月8日は、お釈迦様があらゆることに耐え忍んで正しい悟りの境地に到達された成道会（お悟りの日）にあたります。まだ小さい子どもたちには、耐えることの大切さや耐えることがどういったことであるかを知ることは困難です。しかし保育の中での遊びを通して順番を待つことや、譲り合うなど、我慢することの大切さを体験させたいものです。耐えること自体は、その時は非常につらく厳しいものです。しかし、耐えた後に到達した時の喜びは、耐えることが厳しいほど大きいと言えましょう。我慢しぬいた後の喜びを、遊びを通して体験することにより、耐えるということが少しでもできるように、日々子どもたちは学んでいます。

合掌

◆門扉の開閉について◆

当園では、門扉オートロックシステムを導入し、皆様のご協力のもと防犯および園児の安全確保に努めております。さて、登園・降園以外の門扉開閉についてですが、指定時間以外は施錠されていますので遅刻・早退の場合は正門に居ります警備員へお声をおかけください。警備員が開錠します。第2駐車場からお越しの場合も、指定時間以外は正門の方へおまわりください。また吊下式名札と防犯腕章を着用ください。

＝北海道胆振東部地震募金(お礼)＝

皆様の善意により、14,274円の募金が集まりました。ご報告と御礼を申し上げます。